

令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡県立浜名特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立浜名特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	118人

1. 使用状況

寄贈物品名	ボッチャボール・ボッチャボール用ランプス
使用学年及び人数	全学年 118人
使用頻度	毎月1回は必ず使用する。
使用状況	<p>中学部と高等部は、体育で年間指導計画に位置付けて行っている。また、高等部は体育以外でも、新入生を迎える会やロングホームルームで行っている。ルールを少し変えて小学部1年生でもできるようにレクリエーション的に取り入れている。その他、様々な日常場面でボッチャを楽しむ姿が見られる。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>今年、夏にパラリンピックが開催され、静岡県出身の選手が大変活躍したことで、児童生徒のボッチャへの関心が高まり、使用頻度が増えた。2セット寄贈していただいたので、やりたいときに自由に使うことができた。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>申込時は、学校にボッチャセットがなく、県から借用していたが、寄贈していただいたことで、ボッチャをする機会が増えた。パラリンピックの開催と重なり、全校で関心をもつ児童生徒が増えた。当初は、肢体不自由学級の児童生徒が主に使っていたが、知的障害の児童生徒もルールを少しアレンジして行うことで気軽に楽しめるようになってきた。誰でも参加できるので、生涯スポーツとして楽しめるよう、引き続き多くの場面で活用していきたい。</p>
その他希望や所感など	

2. 活用の様子

少しルールを変えて、多くの人が一度に楽しめるようにしました。やり方を工夫し、だれでもできるような形で、ゲームをしています。



< 高等部 新入生を迎える会 >



< 高等部 新入生を迎える会 >



< 高等部 LHR >



< みんなであそぼう会 >